

平成24事業年度

決算報告書

自 平成24年 4月 1日

至 平成25年 3月31日

独立行政法人 空港周辺整備機構

平成24事業年度 決算報告書

(単位:円)

	予 算 額	決 算 額	差 額	摘 要
収入	3,324,936,000	1,868,252,302	△ 1,456,683,698	
業務収入	753,116,000	770,553,000	17,437,000	※1
補助金収入	533,357,000	194,139,132	△ 339,217,868	※2
受託金収入	1,948,789,000	875,674,881	△ 1,073,114,119	※3
負担金収入	86,786,000	1,753,549	△ 85,032,451	※4
雑収入	2,888,000	26,131,740	23,243,740	※5、※10
支出	3,268,617,000	1,690,093,589	△ 1,578,523,411	
大阪固有事業	80,165,000	74,742,099	△ 5,422,901	※6、※11
福岡固有事業	596,333,000	421,370,899	△ 174,962,101	※7、※12
受託事業	1,762,673,000	729,683,322	△ 1,032,989,678	※3、※13
その他事業	285,334,000	62,760,559	△ 222,573,441	※2、※14
人件費	390,969,000	300,631,417	△ 90,337,583	※8、※15
一般管理費	153,143,000	100,905,293	△ 52,237,707	※9、※16

(1) 予算額と決算額の差額の説明

- ※1 再開発整備事業の空き施設への新規貸付により、収入が増加しました。
- ※2 補助金対象の事業執行減少のため、補助金収入及びその他事業の支出が減少しました。
- ※3 受託事業の一部が補償交渉の難航等により未執行となったため、受託金収入及び受託事業の支出が減少しました。
- ※4 その他事業の執行が減少したため、収入が減少しました。
- ※5 大阪国際空港事業本部の事業承継による機構全体の事業執行減少により、消費税の還付が発生したため、収入が増加しました。
- ※6 再開発整備事業の一部が執行されなかったため、支出が減少しました。
- ※7 再開発整備事業の一部が執行されなかったため、支出が減少しました。
- ※8 時間外勤務の抑制等により支出が減少しました。
- ※9 備品更新費などの経費節減等により支出が減少しました。

(2) 損益計算書との集計区分の相違の概要

※10 収入区分における雑収入には、損益計算書における財務収益と雑益が含まれています。

※11 支出の区分における大阪固有事業の内訳は以下のとおりであります。

(単位:円)

	予算額	決算額	差額	摘要
大阪固有事業	80,165,000	74,742,099	△ 5,422,901	
業務費	76,325,000	72,757,882	△ 3,567,118	
財務費用	3,830,000	1,984,217	△ 1,845,783	
補助金の返還	10,000	0	△ 10,000	

※12 支出の区分における福岡固有事業の内訳は以下のとおりであります。

(単位:円)

	予算額	決算額	差額	摘要
福岡固有事業	596,333,000	421,370,899	△ 174,962,101	
業務費	498,113,000	326,111,518	△ 172,001,482	
長期借入金等返還	94,365,000	94,364,560	△ 440	
財務費用	3,845,000	894,821	△ 2,950,179	
補助金の返還	10,000	0	△ 10,000	

※13 支出の区分における受託事業費は、損益計算書における業務費に含まれています。

※14 支出の区分におけるその他事業費は、損益計算書における業務費に含まれています。

※15 支出の区分における人件費は、損益計算書における業務費と一般管理費に配賦しています。

※16 支出の区分における一般管理費は、損益計算書における一般管理費の人件費とその他経費に含まれています。